

株式会社千葉銀行

丸松物産株式会社向け「ちばぎんリーダーズローンNEXT」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、丸松物産株式会社(代表取締役 松村 金栄、本社:東京都世田谷区)に対して、「ちばぎんリーダーズローンNEXT(目標連動型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんリーダーズローンNEXT(目標連動型)」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の丸松物産株式会社は、東京都世田谷区に本社、山形県上山市に工場を構える業務用加工食品の製造・販売事業者です。タケノコ、ザーサイ、きのこなどの農産品を取り扱い、メンマを中心とした漬物、水煮、惣菜、缶詰などを製造しています。工場では徹底した衛生・品質管理体制を構築し、2020年5月には「FSSC22000^{*1}」の認証を取得するなど、食の安全性を追求しています。1895年の創業以来、ラーメン店や大手コンビニチェーンと強固な事業基盤を築いており、「メンマとお惣菜のパイオニア」として高品質な食品を安定供給しています。また、従業員の健康保持・増進に取り組み、「健康経営優良法人^{*2}」に2年連続で認定されています。

今回、「健康経営優良法人(ブライト500)^{*2}」の認定取得を目指しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	丸松物産株式会社	資金用途	運転資金
契約締結月	2025年9月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件の年度別目標について】

2029年度までに健康経営優良法人(ブライト500)の認定取得

*1 オランダに本拠地を置く非営利団体FFSC(Foundation of Food Safety Certification:食品安全認証財団)が開発・運営している食品製造業、輸送・保管事業者等を対象とする、ISO22000を基礎とした食品安全管理システムの認証プログラム。ISO22000に一般的衛生管理の要求事項等を追加したものという。

*2 「健康経営優良法人認定制度」とは、地域の健康課題に即した取組みや日本健康会議が進める健康増進の取組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業を経済産業省が顕彰する制度。「健康経営優良法人(ブライト500)」とは、中小規模法人部門のうち上位500位法人に与えられる認定。

以上